

省エネルギー法に基づく 管理標準		事務用機器 管理標準		整理番号：０１１	
				第１版	頁：１

1. 目的
このエネルギー管理標準は、省エネルギー法第４条並びに告示「判断基準」に基づき、運転管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。

2. 適用範囲
倉敷市児島市民交流センターに設置された事務用機器に適用する。

項目	内容と管理基準	判断基準	備考
管 理	パソコンの管理 30分以上の不使用时は、電源管理設定で「スタンバイ」にする。 使用に支障のない範囲でディスプレイの輝度を下げる。 付属機器の不使用时は、電源を切る。	(6)①	
	複合機の管理 低電力モード機能を搭載しているものは、低電力モードで使用する。 終業時及び使用の予定のない時は、主電源を切る。	(6)①	
項目	内容と実施頻度	判断基準	関連文書
計 測 記 録			
保 守 点 検	複合機は定期点検を業者に依頼する。	(6)②	定期点検報告書

新設の措置（新設、更新、修理の際に検討する事項）
・省エネ型機器の採用。

下線部は、今後の徹底項目（改訂時の重点ポイント）とする。

文書履歴（制定及び改廃）			担当部課：児島市民交流センター	
年 月 日	版数	改訂内容	検討及び立案	承認
H28.12.14	1	書式変更に伴う見直し	所長	事務局長

●検討及び立案：施設エネルギー管理推進者（所長もしくは主任）、●承認：事務局長、●報告：省エネ・温暖化対策推進委員（文化振興課課長）●原本（紙及び電子媒体）の保管：施設及び事務局が保管、●写し（電子）の保管：電子で地球温暖化対策室が保管